



優秀賞 (居室部門)

タイトル

22本の引戸の住まい

タイプ

持家共同建

講評

22本の引戸で仕切ったプランが秀逸。マンションならではの割切り方が、新しい暮らしのシーンを生むように感じられる。照明器具や光にメリハリをつけるなどすればもっと「味」のあるインテリアになったと思われる。

リフォーム前後の写真



リフォーム前 ㉔



リフォーム前 ㉕



①



④



⑤



②



③



⑥



⑦

リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など

10階建マンションの1階住戸を家族4人のためにインテリアを改装。既存の水回りを残し、居室の間取りをオープンルームに。木のぬくもりを感じる、温かな、明るく、風通しの良い空間に。22本の引戸が間仕切りの可変性を可能に、限られた空間で多様な間取りが実現。木のフレームをコンクリート空間の中に設定し、高さ2,100mmまでを木の温かさで心地よい空間に。フレーム上部は照明とアクリルでひろがりを白い空間で演出。炭を床下全面に敷詰、清浄な室内環境を可能に。いつでも家族の息づかいを感じ、愉しく快適な暮らしを実現。

特に配慮した住宅性能など：耐震補強 省エネルギー バリアフリー 住む人の健康 その他 ()

データ

所在地	東京都大田区	構造 / 築後年数	鉄筋コンクリート 造 / 20 年
該当工事面積	53.25 m ²	該当部分工事費	380 万円
居住者構成	4 人 (大人 15歳以上 2 人 子供 2 人) ベット		
設計者	谷口建築設計	担当者	谷口 治
施工者	常南建築	担当者	朝田 毅

リフォーム前

リフォーム後

